



8 / 23

リーダーが集まり意見交換 第7回 夢と絆 中学生サミット

市内6つの中学校の代表者が集まって意見を交わし合う中学生サミットが「友達づくり、仲間づくり」をテーマに西陵中学校で開かれました。コロナ禍で一斉休校や分散登校を経験した生徒たちからは、「分散登校で仲が良い子と時間がずれたが、新しい友達をつくるきっかけにもなった」「相手を尊重した上で、自分から話しかけることが大事」などの意見が出されました。



大会成績

スナッチ

119kg

クリーン&ジャーク

145kg

トータル

264kg

8 / 23

ウエイトリフティング 吉村悠希さんが インターハイで完全優勝

愛媛県で開催された「全国高等学校総合体育大会 ウエイトリフティング競技」の男子73kg級に出場した吉村悠希さん(土岐商業高校2年)が、3部門(スナッチ、クリーン&ジャーク、トータル)で大会新記録を打ち出し、完全優勝を成し遂げました。加藤市長に報告に訪れた吉村さんは「優勝できて本当にうれしい。さらに上を目指して、これからも練習に励みたい」と喜びを語りました。



■ 出場隊員

隊長…中村伸司 旗手…林立之
指揮者…大澤広和 1番員…伊藤豪啓 2番員…岡崎誠吾
3番員…林聖高 吸管補助員…加藤貴仁

8 / 7

第71回岐阜県消防操法大会 下石分団が準優勝

山県市で開催された第71回岐阜県消防操法大会に下石分団が土岐市代表として出場し、見事準優勝に輝きました。下石分団は、市の操法大会や壮行会の時よりもさらに磨きがかかった操法を披露。約4カ月間にわたる厳しい訓練の成果を存分に発揮しました。



下石分団 部長 伊藤公一さん

4カ月間多くの課題を乗り越えた選手やサポートし続けた団員、また、団員活動を感謝と敬意で迎えた幹部や指導していただいた皆さま、応援いただいた皆さまのお力添えで下石分団はもとより、準優勝することができました。皆さまに深く感謝申し上げますとともに、今後も消防活動に貢献して参ります。

下石分団 分団長 林立之さん

3年ぶりに開催された岐阜県消防操法大会に出場することができない、操法の目的である車両・機械器具の的確な操作方法の確認と、有事の際の安全でスピーディーな消防活動を行うための団員同士の絆を深めることができました。訓練期間中、応援してくださった皆さまに心より感謝申し上げます。



8 / 4・14

創立50周年の土岐少年少女合唱団 第31回交歓演奏会&第3回東京公演

創立から50周年を迎えた土岐少年少女合唱団と東京オリンピックなど多方面で活躍している杉並児童合唱団(杉児)の交歓演奏会が、文化プラザで開催されました。同演奏会では、2つの合唱団による躍動感あふれる歌や踊りに加え、ワークショップに参加した子どもたちとコラボした合唱ミュージカルなどが披露され、約600人の来場者を楽しませました。また14日には、土岐少年少女合唱団が3回目となる東京公演を開催しました。



▲ 5年ぶりの杉児との交歓演奏会

団員最年長(前団長)
柳璃奈さん

5年ぶりに杉児との交歓演奏会が開催できて、本当にうれしいです。団員の中には、杉児を知らない、覚えていない子も多いので、仲間であり、憧れの存在でもある杉児をぜひ知ってほしいです。



土岐少年少女合唱団代表
土本栄禎さん

地域の方々に支えられ、50周年を迎えることができました。子どもたちの「音楽が好き!歌が好き!仲間が好き!」という気持ちに寄り添いながら、これからも活動を続けていきたいと思っています。

8 / 5

第14回現代茶陶展 受賞作品が一堂に集結

全国30都道府県から寄せられた310点もの応募があった第14回現代茶陶展の表彰式が行われました。今回のTOKI織部大賞は、島根県出雲市の岩佐昌昭さんの作品「銀彩花入」で、花入が大賞に選ばれたのは今回が初めて。岩佐さんの大賞作品を含む69点の入賞作品は、約1週間文化プラザに展示され、訪れた人たちを楽しませていました。



8 / 21

切って、打って、磨いて 親子で楽しむ木工教室

物を作ったり、工夫したりすることの楽しさを体験する木工教室が泉西公民館で開かれ、約40組の親子が参加しました。参加者は、金づちやのこぎりを使い、ラック、ブックスタンド、いすの中から選んだ作品の製作に取り組み、全建総連土岐多治見総支部の大工さんにアドバイスをもらいながら、親子で協力して自分だけの作品を仕上げました。

